第28巻第44号　［宮崎県第44週（10/26～11/1）　全国第43週（10/19～10/25）］　令和8年11月5日

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和8年第44週(ARIのみ第43週)の発生動向

・重症熱性血小板減少症候群（ＳＦＴＳ）

（全数報告の感染症）

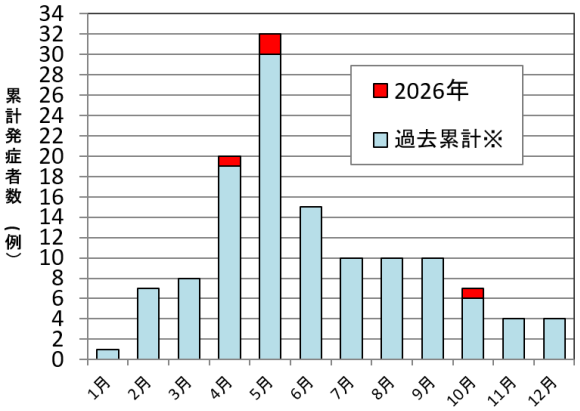
宮崎市保健所管内から報告があった。患者は 40 歳代の男性で、刺し口は確認されなかった。県内での報告は、累計 128 例となった。

県内のＳＦＴＳ　年齢別報告数(届出開始以降)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
2	1	3	5

60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
29	47	34	7

県内のＳＦＴＳ月別発症者数(届出開始以降)



※2013 年 3 月から 2025 年まで

□　全数報告の感染症（44 週までに新たに届出のあったもの）

1 類感染症：報告なし。
2 類感染症：結核 2 例。
3 類感染症：報告なし。
4 類感染症：重症熱性血小板減少症候群 1 例、日本紅斑熱 1 例、レプトスピラ症 1 例。
5 類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 2 例、百日咳 2 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	50歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		日向	50歳代	女	無症状病原体保有者	なし
4類	重症熱性血小板減少症候群	宮崎市	40歳代	男	－	発熱、食欲不振、血小板減少、白血球減少
	日本紅斑熱	宮崎市	60歳代	女	－	発熱、発疹、肝機能異常、その他
	レプトスピラ症	宮崎市	40歳代	男	－	発熱、結膜充血、蛋白尿、その他
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	延岡	70歳代	男	－	発熱、咳、全身倦怠感、意識障害、肺炎、菌血症
	梅毒	都城	10歳代	女	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結、硬性下疳
			20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹、その他
	百日咳	宮崎市	70歳代	女	－	持続する咳
		日南	70歳代	女	－	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、スタッカート、ウープ、無呼吸発作

□　定点把握の対象となる５類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 385 人(定点当たり 21.7)で、前週比 98%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザ、ＲＳウイルス感染症で、減少した主な疾患はＡ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ及び流行性角結膜炎であった。

また、第 43 週の急性呼吸器感染症の報告総数は 1,267 人(定点当たり 45.3)で、前週比 104%とほぼ横ばいであった。

【インフルエンザ】

報告数は 203 人(7.5)で、前週比 118%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.51)の約 14.6 倍であった。年齢群別は 15 歳未満が全体の約 7 割を占めた。

【ＲＳウイルス感染症】

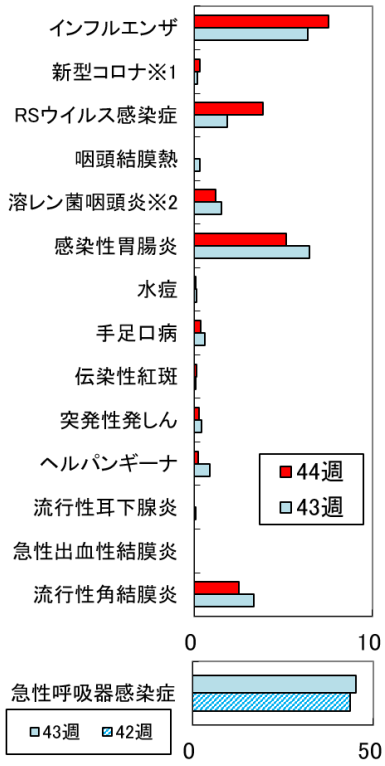
報告数は 54 人(3.9)で、前週比 207%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.76)の約 5.1 倍であった。年齢群別は 1 歳以下が全体の約 7 割を占めた。

【感染性胃腸炎】

報告数は 72 人(5.1)で、前週比 80%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(9.1)の約 0.6 倍であった。年齢群別は 1 歳が全体の約 2 割を占めた。

＊　新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015－2019)の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均値

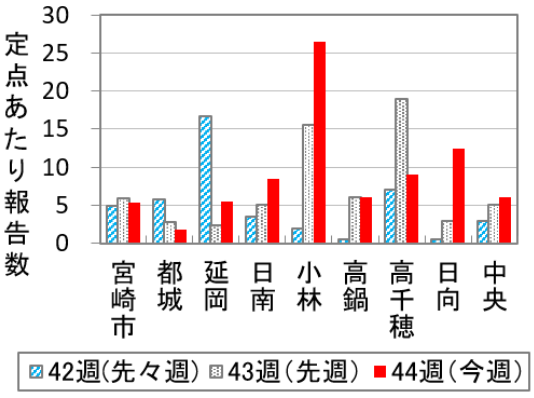
《前週との比較》



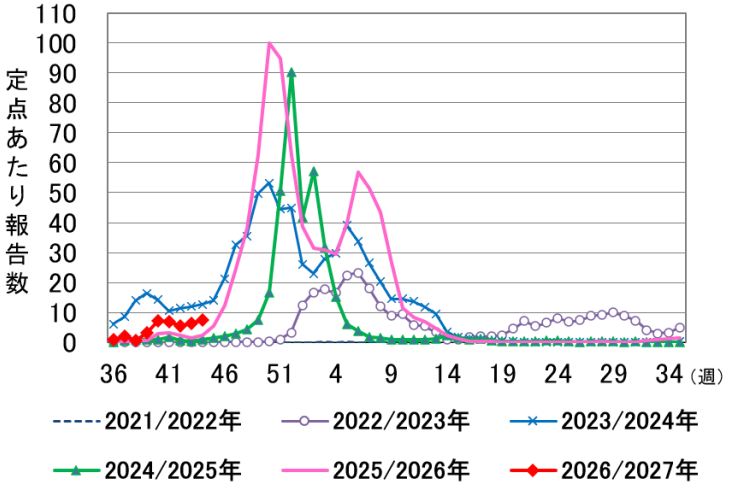
定点あたり報告数

※1 新型コロナウイルス感染症
※2 Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎

インフルエンザ　保健所別推移(3 週分)

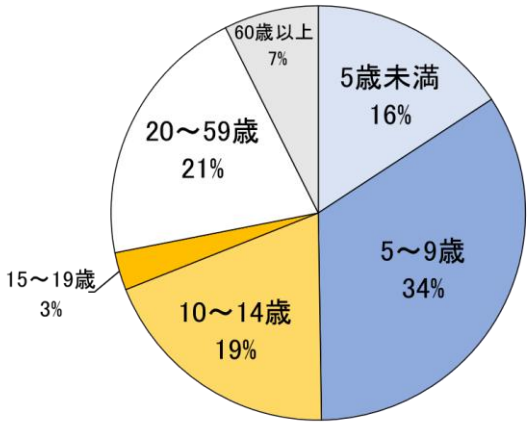


インフルエンザ　発生状況

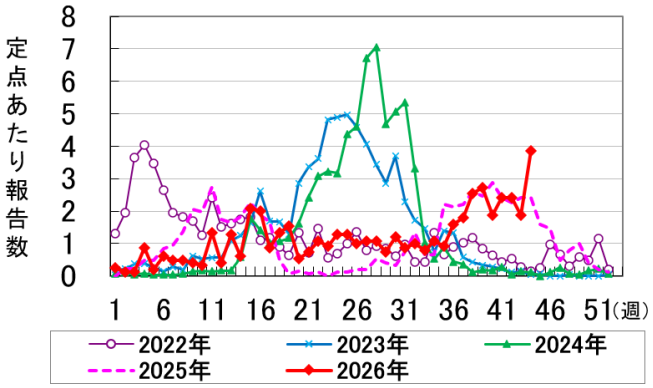


※2025 年第 15 週からは定点医療機関数が 58 から 28 に変更

インフルエンザ　年齢群別グラフ(第 44 週)

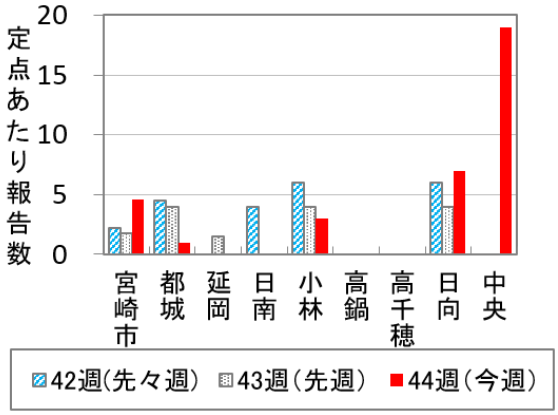


ＲＳウイルス感染症　発生状況

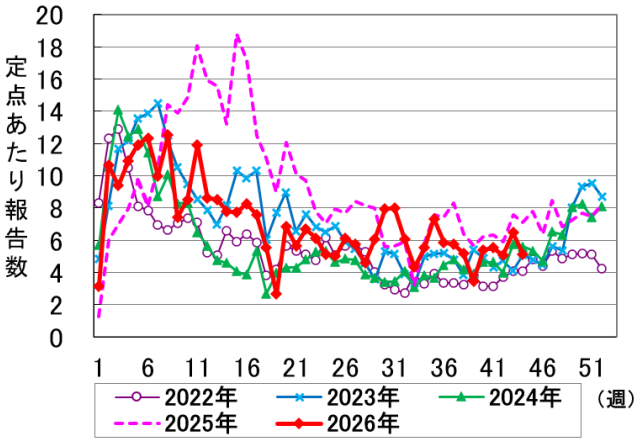


※2025 年第 15 週からは定点医療機関数が 36 から 15 に変更

ＲＳウイルス感染症　保健所別推移(3 週分)

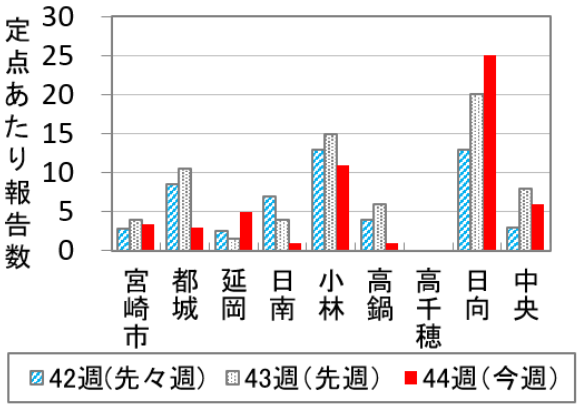


感染性胃腸炎　発生状況



※2025 年第 15 週からは定点医療機関数が 36 から 15 に変更

感染性胃腸炎　保健所別推移(3 週分)



★基幹定点からの報告★

〇無菌性髄膜炎：報告数は 1 例(定点当たり 0.14)で、延岡保健所から報告があった。年齢は 0～4 歳であった。

★保健所別　流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	流行性角結膜炎(12.0)
日南	水痘(1.0)
小林	インフルエンザ(26.5)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	インフルエンザ(12.5)、感染性胃腸炎(25.0)
中央	なし

＊流行警報レベル開始基準値＊

・感染性胃腸炎(20)

・流行性角結膜炎(8)

＊流行注意報レベル基準値＊

・インフルエンザ(10)

・水痘(1)

※流行警報レベル開始基準値、流行注意報レベル基準値は令和6年度まで運用した参考値です。

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部）

★急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection：ARI)

（第 43 週:10 月 19 日～10 月 25 日搬入分）

検出病原体			検出数
インフルエンザウイルス	A型	AH1pdm09	2
		AH3	0
	B型	ビクトリア系統	0
		山形系統	0
新型コロナウイルス			0
RSウイルス	A型		0
	B型		1
パラインフルエンザウイルス	1型		0
	2型		0
	3型		0
	4型		0
ヒトメタニューモウイルス			2
ライノウイルス			1
エンテロウイルス			0
アデノウイルス			0
検出せず※2			8
受付検体数			14

○　急性呼吸器感染症（ARI）※1サーベイランス検体について、急性呼吸器感染症サーベイランス遺伝子検査マニュアルに従い、検査を実施した。

※1　急性呼吸器感染症(ARI)：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか 1 つ以上の症状を呈し、発症から 10 日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

※2　左記のいずれのウイルスも検出されなかった検体数を計上

全国 2026 年第 43 週の発生動向

□　全数報告の感染症

1類感染症	報告なし						
2類感染症	結核	278 例					
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	84 例	腸チフス	1 例
4類感染症	E型肝炎	7 例	A型肝炎	9 例	エムポックス	2 例
	重症熱性血小板減少症候群	2 例	つつが虫病	2 例	デング熱	5 例
	日本紅斑熱	42 例	日本脳炎	1 例	マラリア	1 例
	レジオネラ症	45 例	レプトスピラ症	1 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	18 例
	急性脳炎	14 例	クロイツフェルト･ヤコブ病	3 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	20 例
	後天性免疫不全症候群	13 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性肺炎球菌感染症	27 例
	水痘（入院例）	5 例	先天性風しん症候群	1 例	多剤耐性緑膿菌感染症	4 例
	梅毒	147 例	播種性クリプトコックス症	1 例	破傷風	5 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	53 例	麻しん	3 例

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 106%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎及びマイコプラズマ肺炎で、減少した主な疾患は新型コロナウイルス感染症であった。また、急性呼吸器感染症の報告数は前週比 107%と増加した。

インフルエンザの報告数は 35,440 人(9.5)で前週比 105%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.39)の約 24.3 倍であった。愛媛県(22.8)、沖縄県(17.4)、兵庫県(15.0)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 6 割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は 1,607 人(0.71)で前週比 96%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(0.30)の約 2.4 倍であった。群馬県(2.1)、富山県(2.0)、茨城県(1.3)、静岡県(1.3)、徳島県(1.3)、栃木県(1.3)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 4 歳が全体の約 7 割を占めた。

マイコプラズマ肺炎の報告数は 394 人(0.82)で前週比 134%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.63)の約 1.3 倍であった。埼玉県(3.3)、群馬県(2.8)、愛知県(2.3)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 8 割を占めた。

＊　新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015－2019)の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均値

宮崎県 感染症情報　（40定点医療機関 ）

2026年 第44週（10月26日～11月01日）

疾病名		第43週	第44週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	178	203	48	7	11	17	53	12	18	25	12
	定点当り	6.36	7.52	5.33	1.75	5.50	8.50	26.50	6.00	9.00	12.50	6.00
新型コロナウイルス感染症	報告数	5	8	3	1	1	1		1			1
	定点当り	0.18	0.30	0.33	0.25	0.50	0.50	0.00	0.50	0.00	0.00	0.50
RSウイルス感染症	報告数	28	54	23	2			3			7	19
	定点当り	1.87	3.86	4.60	1.00	0.00	0.00	3.00	0.00	0.00	7.00	19.00
咽頭結膜熱	報告数	5										
	定点当り	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	23	17	12			3	1	1			
	定点当り	1.53	1.21	2.40	0.00	0.00	3.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	97	72	17	6	5	1	11	1		25	6
	定点当り	6.47	5.14	3.40	3.00	5.00	1.00	11.00	1.00	0.00	25.00	6.00
水　痘	報告数	2	1				1					
	定点当り	0.13	0.07	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	9	5	5								
	定点当り	0.60	0.36	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1	2	1			1					
	定点当り	0.07	0.14	0.20	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	6	4	3								1
	定点当り	0.40	0.29	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	13	3	2	1							
	定点当り	0.87	0.21	0.40	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1										
	定点当り	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	20	15	3		12						
	定点当り	3.33	2.50	1.00	0.00	12.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数		1			1						
	定点当り	0.00	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

2026年 第43週（10月19日～10月25日）

		第42週	第43週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
急性呼吸器感染症	報告数	1222	1267	325	246	122	76	138	79	53	155	73
	定点当り	43.64	45.25	36.11	61.50	40.67	38.00	69.00	39.50	26.50	77.50	36.50

第44週　ARI定点：27、小児科定点：14（ARI定点を兼ねる）、眼科定点：6、基幹定点：7

第43週　ARI定点：28

●全数把握対象疾患累積報告数（2026年 第01週～44週 保健所受理分）

2類感染症	結 核	112例(2)					
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	51例					
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	4例(1)	
	つつが虫病	4例	デング熱	1例	日本紅斑熱	16例(1)	
	レジオネラ症	14例	レプトスピラ症	2例(1)			
5類感染症	アメーバ赤痢	3例	ウイルス性肝炎	2例	ｶﾙﾊﾞﾍﾟﾈﾑ耐性腸内細菌目細菌感染症	2例	
	急性脳炎	2例	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10例	後天性免疫不全症候群	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例	
	侵襲性肺炎球菌感染症	13例(1)	水痘（入院例）	7例	多剤耐性緑膿菌感染症	4例	
	梅 毒	59例(2)	播種性クリプトコックス症	4例	破傷風	1例	
	百日咳	57例(2)	麻しん	1例			

（　）内は今週届出分、再掲